

韓國日本語學會

第43・44回 國際學術發表大會

< 主 題 >

文法と社会言語学の融合から
日本語教育の実践まで

< 基調講演 >

関係修復表現の過去形
「ありがとうございます」と「ありがとうございました」
森山卓郎(早稲田大)

< 特別講演 >

社会言語学と日本語教育
洪珉杓(啓明大)

- ・日時：2021年 9月 11日(土)
- ・場所：漢陽サイバー大学 力量教育ワークショップ講義室2
(ZOOMを利用したオンライン学術大会)
- ・主催：韓國日本語學會, 漢陽Cyber大學校, 韓国OPI研究会,
日韓コミュニケーション研究会, 韓国繼承日本語教育研究会,
AIとクリエイティブ・ラーニング研究会
- ・主管：韓國日本語學會
- ・後援：漢陽Cyber大學校 産學協力團, JAPAN FOUNDATION SEOUL,
(株)時事Books



韓國日本語學會
The Japanese Language Association of Korea

韓國日本語學會

第43・44回 國際學術發表大會

- 日時：2021年 9月 11日(土)
- 場所：漢陽Cyber大學校 力量教育ワーククシヨップ講義室2
(ZOOMを利用したオンライン学術大会)

<Program>

10:30-13:10	・ 一般發表	・第1發表會場 ・第2發表會場 ・第3發表會場 ・第4發表會場 ・第5發表會場 ・第6發表會場	各發表場のURLは 9月10日(金)に 學會ホームページ に掲示 http://www.jlak.or.kr
13:10-13:40	休息		
13:40-14:10	・ 開會式・總會 <司會：孫榮奭(濟州大)> 開會辭：黃永熙 會長(漢陽Cyber大) 祝 辭：加藤 剛 所長 (日本國際交流基金Seoul文化Center) 學會經過報告、會計・監査報告、功勞賞・學術賞授與 次期會長・副會長 認准 AIとクエイティブ・ラーニング研究会MOU締結		
14:10-14:20	・ 研究倫理講演	<司會：孫榮奭(濟州大)> 尹榮珉(延世大)	
14:20-14:30	休息		
14:30-15:20	・ 基調講演	<司會：孫榮奭(濟州大)> <討論：朴江訓(全州大)> 森山卓郎(早稲田大)	
15:20-16:00	・ 特別講演	<司會：孫榮奭(濟州大)> 洪珉杓(啓明大)	
16:00-16:10	休息		
16:10-18:10	・ 企劃發表	・第1發表會場 ・第2發表會場 ・第3發表會場 ・第4發表會場 ・第5發表會場 ・第6發表會場	
18:10	閉會		

<研究倫理講演>

14:10-14:20

司會: 孫榮爽(濟州大)

연구자를 위한 연구윤리교육
研究者のための研究倫理教育

尹榮珉(延世大)

<基調講演>

14:30-15:20

司會: 孫榮爽(濟州大) 討論: 朴江訓(全州大)

關係修復表現の過去形
「ありがとうございます」と「ありがとうございました」

森山卓郎(早稲田大)

<特別講演>

15:40-16:20

司會: 孫榮爽(濟州大)

사회언어학과 일본어교육
社会言語学と日本語教育

洪珉杓(啓明大)

第1発表会場

▣ 文法と語彙

座長: 鄭相哲 (韓國外大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
10:30 -11:10	朴在炯 (韓國外大)	現代日本語における 非典型的使役表現について — 典型的な使役表現との比較を中心に —	日	崔瑞暎 (崇實大) 高橋美保 (韓國外大)	李恩美 (明知大)
11:10 -11:50	坂口清香 (國民大)	ソ系の曖昧指示再考	日	李羽済 (白石芸大) 高草木美奈 (大真大)	張希朱 (韓國外大)
11:50 -12:30	徐 衛 (蘇州大)	漢語「判然」の用法に関する考察	日	成知炫 (韓國放送大) 李賢珍 (祥明大)	金惠娟 (聖潔大)
13:40 -14:10	開会式・総会				
14:10 -14:20	研究倫理講演				
14:30 -15:20	基調講演				
15:20 -16:00	特別講演				

▣ 企画発表 I : 展望論文 1

座長: 朴海煥 (淑明女大)

16:10 -18:10	張根壽 (祥明大)	文法研究の現状と展望	日	文彰鶴 (韓國外大)	曹英南 (高麗大)
	金志宣 (梨花女大)	日本語教育研究の現状と展望 — 「ICT活用・オンライン授業」に焦点を当てて —	日	李受香 (嘉泉大)	
	盧姪鉉 (徳成女大)	語用論・社会言語学研究の現状と展望 — 2019・2020年における韓国国内の 研究論文を中心に —		鄭賢兒 (明知大)	

第2発表会場

□ 日本語史

座長:趙大夏 (Seoul女大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
10:30 -11:10	金子祐樹 (東國大)	『全一道人』における服喪関連語彙の 翻訳に関する基礎研究(3) —対馬方言を手掛かりとした対馬葬喪禮翻訳 の一考察—	日	齊藤明美 (翰林大) 申雄哲 (慶星大)	朴英淑 (水原 科學大)
11:10 -11:50	柳原恵津子 (国立国語 研究所)	平安期記録体における 漢字仮名交じり表記	日	姜盛文 (高麗大) 權城 (木浦大)	崔眞姬 (白石大)
11:50 -12:30	陳宇昕 李京哲 (東國大)	上古音에서 中古音에 걸친 聲母의 變化 —舌齒音を 중심으로— 上古音から中古音にわたる聲母の變化 —舌齒音を中心に—	韓	宋在漢 (山形大) 趙雲星 (延世大)	白惠英 (木園大)
12:30 -13:10	張元哉 (啓明大)	단어 단위 병렬코퍼스를 통해 본 『고등소학독본』과 『국민소학독본』의 어휘 대응에 관한 일고찰 語レベルのパラレルコーパスから見た 『高等小学読本』と『國民小学読本』の 語彙対応に関する一考察	韓	尹榮珉 (延世大) 朴孝庚 (漢陽Cyber大)	成玟珂 (祥明大)
13:40 -14:10	開会式・総会				
14:10 -14:20	研究倫理講演				
14:30 -15:20	基調講演				
15:20 -16:00	特別講演				

□ 企画発表Ⅱ: 展望論文 2

座長:李範錫 (Catholic大)

16:10 -18:10	李承英 (光云大)	日本語史研究の現状と展望	日	閔丞希 (中原大)	李善姬 (Seoul女大)
	高慧禎 (Catholic 關東大)	音声・音韻研究の現状と展望	日	柳春善 (韓國外大)	
	孫榮爽 (濟州大)	語彙研究の現状と展望 —2019・2020年における韓国国内の 研究論文を中心に—	日	方允炯 (水原大)	

第3発表会場

■ 対照言語学

座長: 関光準 (建國大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
10:30 -11:10	金廷珉 (亜細亜大)	日韓リメイクドラマに見る中途終了型発話の 対照研究 — 「名詞表現」と「中断節」を対象に—	日	李忠奎 (西原大) 申義植 (韓國外大)	朴江訓 (全州大)
11:10 -11:50	李東哲 (新羅大) 徐瑛 (浙江越秀外国 語学院)	中国観光スポットにおける外国語訳について — 日本語訳を中心に—	日	趙恩英 (釜山外大) 趙鍊徽 (慶尙國立大)	柳信愛 (京都外国 語大)
11:50 -12:30	劉澤軍 (天津外国語大)	日本語における主題の省略の 中国語訳についての—考察 — 『ノルウェイの森』とその訳本を例に—	日	飯干和也 (祥明大) 全紫蓮 (慶尙國立大)	中村有里 (仁川大)
12:30 -13:10	黄 勇 (浙江師範大)	日本語と中国語における災害用語の 形態論的考察	日	宋淑正 (中原大) 宣攷貞 (高麗大)	李奎台 (東京外国 語大)
13:40 -14:10	開会式・総会				
14:10 -14:20	研究倫理講演				
14:30 -15:20	基調講演				
15:20 -16:00	特別講演				

■ 企画発表Ⅲ: 日韓コミュニケーション研究会

韓国OPI研究会

座長: 朴才煥 (京畿大)

16:10 -18:10	持田祐美子 (平澤大)	「言わない」ことに関する日韓比較 — 日本語母語話者が「無視」と感じた事例から—	日	張良光 (Catholic大) 伊藤貴雄 (弘益大)	渋谷雅円 (立命館ア ジア太平洋 大)
	迫田亜希子 (明知大)	日本語会話授業におけるシャドーイング練習と 学習者の反応 — OPIレベルにもとづいて—	日	峯崎知子 (弘益大)	後藤 步 (檀國大)
	小島堅嗣 (培材大)	日本語学習者のフィラーの特徴 — 連続フィラーに注目して—	日	松下由美子 (韓南大)	

第4発表会場

▣ 情報科学と日本語

座長:李暎洙 (韓國放送大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
10:30 -11:10	金嘯泳 (同徳女大)	인공지능에 의한 일본어 텍스트 생성 및 일본어능력시험 난이도 분석 시스템 개발 연구 人工知能による日本語のテキストの生成及び 日本語能力試験の難易度分析システムの 開発に関する研究	韓	孫範基 (韓國Cyber 外大) 孫榮爽 (齊州大)	姜炅完 (大邱 Catholic大)
11:10 -11:50	李敬淑 (亞洲大)	AI時代における日本語音声教育の実践	日	陳宗福 (仁川大) 千仙永 (東京大)	高恩淑 (Seoul科技 大)
11:50 -12:30	落合由治 (淡江大)	日本語関係学科での自然言語処理技術の 導入と応用の可能性	日	尹楨勛 (釜山外大) 譚煥昭宏 (釜山外大)	殷守希 (淑明女大)
12:30 -13:10	李海美 (慶熙大)	기계번역 관련 컴퓨터 공학의 발전과 한일 언어학 연구 동향 機械翻訳関連コンピューター工学の発展と 韓日言語学研究の動向	韓	林始恩 (Seoul市立大) 梁乃允 (中央大)	金玄珠 (Hanbat大)
13:40 -14:10	開会式・総会				
14:10 -14:20	研究倫理講演				
14:30 -15:20	基調講演				
15:20 -16:00	特別講演				

▣ 企画発表Ⅳ: AIとクリエイティブ・ラーニング研究会 座長:檢校裕朗 (極東大)

16:10 -18:10	落合由治 (淡江大)	AIと日本語教育について	日	李朱利愛 (梨花女大)	譚煥昭宏 (釜山外大)
	井庭崇 (慶應義塾大)	クリエイティブ・ラーニング —創造社会の学びと教育—	日	辛銀眞 (仁川大)	
	檢校裕朗 (極東大)	韓国における「AIとクリエイティブ・ ラーニング研究会」の創立とその意義	日	郭銀心 (京畿大)	
	趙々思羅 (全州雨林中)	中学校でのエデュテックの活用事例 —クラスカードとパドレット及び 様々なクイズ形式の学習ツールについて—	日	權智仁 (蕙園女高)	

第5発表会場

■ 日本語教育

座長: 張根壽 (祥明大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
10:30 -11:10	徐유리 (高麗大)	성인 일본어 학습자의 모놀로그형 발화를 통한 유창성 연구 社会人日本語学習者のモノログ型発話を 通じた流暢さの研究	韓	朱晁淑 (高麗大) 井ノ上佐織 (十文字学園 女子大)	朴京愛 (建國大)
11:10 -11:50	植松容子 (昭和女子大)	韓国語母語話者における“基本のナル”の 使用状況 —KYコーパスから分かること—	日	伊藤貴雄 (弘益大) 張良光 (catholic大)	秋葉多佳子 (熊本県立 大)
11:50 -12:30	古賀万紀子 (大正大学) 木村かおり (University of Malaya)	日本語教育による国家能力指標へのアプローチ —日本・韓国・マレーシアの大学教育に おける能力指標の利活用—	日	嶋原耕一 (東京外国語大) 小松奈々 (高麗大)	金義泳 (Hanbat大)
12:30 -13:10	検校裕朗 (極東大) 二ノ神正路 (文教大)	ソーシャルネットワーキングアプローチ (SNA)による交流学習オンライン実践報告	日	大田祥江 (国際交流基金 バンコク) 寺田庸平 (弘益大)	角ゆりか (明知大)
13:40 -14:10	開会式・総会				
14:10 -14:20	研究倫理講演				
14:30 -15:20	基調講演				
15:20 -16:00	特別講演				

■ 企画発表 V: 韓国継承日本語教育研究会

座長: 趙南星 (Hanbat大)

時間	発表者	調査の概要	発表言語	討論者	司會者	
16:10 -16:20		調査の概要				櫻井恵子 (韓国継承 日本語教育 研究会)
16:20 -16:50	川口慶子 (崇實大)	家庭での継承日本語教育の実態について	日	上野由香子 (全州大)		
16:50 -17:20	及川ひろ絵 (弘益大)	コロナ禍における継承日本語教育の実態 —「韓国の継承日本語教育ネットワーク拡大の ための基礎調査」を中心に—	日	朴エスター (檀國大)		
17:20 -17:50	関 陽子 (漢陽大)	日韓国際結婚家庭の韓国社会での生活について —韓国社会とのかかわり方と満足度に関する アンケート結果をもとに—	日	海野はるみ (水原科学大)		
17:50 -18:10		全体の質疑応答と総括				

第6発表会場

■ 談話と社会言語学

座長: 金玉任 (誠信女大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
10:30 -11:10	張允娥 (慶熙大)	ライブ動画配信における疑問表現の機能	日	甲賀真広 (東京 医科歯科大) 斎藤敬太 (津田塾大)	李舜炯 (慶北大)
11:10 -11:50	大谷鉄平 (北陸大)	会話結末部における「ありがとう」の 解釈と対応 —「子ども科学電話相談」の場合—	日	具明會 (韓國外大) 金鍾完 (江原大)	張富妍 (延世大)
12:30 -13:10	田 宇 (全南大)	한·일 양어의 코로나 관련 신어의 비교 고찰 韓国語と日本語のコロナに関する 新語の比較考察	韓	李慈鎬 (慶北大) 吳泰均 (北海道大)	李讓珍 (東京 都立大)
13:40 -14:10	開会式・総会				
14:10 -14:20	研究倫理講演				
14:30 -15:20	基調講演				
15:20 -16:00	特別講演				

■ 企画発表 VI: 地域における言語景観研究

座長: 姜錫祐 (Catholic大)

16:10 -18:10	Daniel・Long (東京都立大)	沖縄県八重山諸島の言語景観研究 —マクロとミクロの観点—	日	梁敏鎬 (釜慶大)	李慈鎬 (慶北大)
	李舜炯 (慶北大)	韓国「青春通り」言語景観における 日本語使用特性 —多様性とこだわりの側面から—	日	今村圭介 (東京海洋大)	
	磯野英治 (名古屋商科大)	愛知県の言語景観を活用した教育実践	日	朴良順 (蔚山科学大)	
	甲賀真広 (東京 医科歯科大)	なぜ言語景観を収集するのか —手段としての言語景観・目的としての言語景観—	日	李賢貞 (金烏工科大)	
	斎藤敬太 (津田塾大)	言語景観の受け手と送り手 —在日外国人に注目して—	日	趙恩英 (釜山外大)	